

議会 行政改革を もう一歩先へ

4年間の成果

- 議会改革**
- 1 ペーパーレス化で業務効率を向上 **実現**
 - 2 身近な議会へ! 「議会への手紙」 **実現**
 - 3 政務活動費の収支報告ネット公開 **決定**

- 行政改革**
- 1 道路占用制度の見直し **歳入3億円の増加**
 - 2 全避難所の備蓄品調査 **トイレ備蓄の改善**
 - 3 若手教員急増への対応 **現場研修など導入**

次の4年間、改革の柱はここです!

- コミュニティ活性化**
「活動の場がない」を卒業して、つながりのあるまちへ
- 地震や風水害への備え**
データに基づいた備蓄や廃棄物対策と避難所運営の強化
- 収支不足の改善解消**
「あれもこれも」ではなく「あれかこれか」に責任をもつ

**1期目の行動力を
2期目の実行力へ**
しがらみのない市民派

1988年11月18日生(30才)
等々力保育園、宮内小学校、
高輪中・高等学校、首都大学東京、
鳥人間コンテストに設計兼パイロットで出場、
大手学習塾教室長

2015年 川崎市議会議員(1期目)
初出馬・初当選

中原区出身



しげとみ
重富たつや
無所属

不要不急の大規模事業2150億円やめ
国保料の引き下げなど
いのちと福祉守る市政へ



市古次郎
いちこじろう
日本共産党

- 市のためこみ金1000億円で**
- 中学卒業まで医療費無料化
 - 認可保育園の増設で待機児童解消
 - 幼稚園入園料補助創設
 - 特別養護老人ホーム増設
 - 介護保険料の減額を
 - 住宅リフォーム助成制度創設
 - 正規雇用の拡充、最低賃金時給1500円へ
 - 木造住宅耐震化補助の拡充
- 地域要求実現のために 全力**
- 公園広場の増設、市民プールの復活
 - 武蔵小杉駅の安全と混雑解消。平間踏切の改善
 - 玉川地区に図書館分館を

プロフィール
1977年川崎市生まれ。平間小・中学校、県立住吉高校卒業。中央大学法学部通信教育課程で学ぶ。大手自動車会社で自動車整備士、管理職など20年勤務。家族は妻と1男1女、郊外在住。中原育ち41歳。

市古次郎 検索
安倍政治 ストップ 消費税10%中止! 憲法9条改憲ノー!

川崎をふるさとに

子育て改革

- **親のための保育**
通勤に便利な駅前保育や仕事のための病児保育の拡充を目指します。
- **子どものための保育**
子どもが安心して遊べる園庭や公園の整備を目指します。待機児童問題を解決後、子どもの特性にあった園に入れるよう保育園の多様性を推進します。

顔の見える街川崎へ

- **安心して暮らせる街へ**
核家族化の進むなかで、地域コミュニティを活性化させ社会からの孤立を防ぎます。
- **高齢者の社会への対策**
30年後3人に1人が高齢者となります。コミュニティ活動を通して健康寿命を延ばし、生涯現役を目指す。医療に頼らない社会を作ります。

中原ひとすじ30年

- 通いやすい街づくり** 幹線道路の整備・電車の混雑の緩和、防護柵設置などの安全対策
- 防災対策** 災害に強い街づくり、防災組織の活動支援、避難困難者の救助支援
- 安心できる医療・介護** 健康寿命を延ばすための未病対策、需要に合った自宅介護・介護療養の推進

石井あつやプロフィール
1988年 川崎市中原区生まれ
宮内幼稚園 / 宮内小学校
2004年 早稲田中学校卒業
2007年 早稲田高等学校卒業
2012年 東京理科大学 理学部数理情報科学科中途退学
2017年 日本大学法学部政治経済学科卒業

● 職歴 2012年 賃貸業
2017年 警備業

● 趣味: 剣道・散歩・演劇 ● 家族構成: 妻

30才 無所属



無所属
石井あつや

笑顔の街へ! 全力投球!

- 2期8年 200を超える地域実績!**
- 中学校完全給食の実施 ● 小児医療費助成
 - 小学校6年生まで対象拡大 ● 特養老人ホーム申込の一元化
 - 全校に児童・生徒用備蓄の整備 ● ヘルプマークの区役所配布
 - 動物愛護センターの移転新設

川島まさひろ 3つの挑戦!

- ① 子育て安心・笑顔の街へ**
- 児童虐待・いじめ防止策の強化 ● 通学路の安全対策強化と防犯カメラ増設
 - 小児医療費無償化拡充と所得制限撤廃
 - 幼児教育・保育無償化の推進 ● 学校トイレの洋式化・快適化を推進
 - 英語教育の充実 ● 特別教室や体育館へのエアコン整備 ● わくわくプラザの環境改善
- ② 誰もが安心・笑顔の街へ**
- 交通不便地域を解消するミニバス等の導入 ● 駅のホームドア設置・混雑緩和対策の推進
 - 中小企業・商店街の支援の充実 ● 認知症対策の強化
 - スポーツ環境の充実 ● 等々力緑地に屋内プール整備推進
 - 介護施設の拡充と介護環境の整備 ● 障がい者雇用拡充 ● 高齢者や若者の就職支援 ● 歯科予防の推進 ● 医療環境の充実
- ③ 街なか安心・笑顔の街へ**
- 豪雨対策の充実 ● 土砂災害対策の強化
 - 自転車マナーアップを推進 ● 自転車専用道路の拡充
 - 空家対策の充実 ● 自主防災組織への支援充実

プロフィール
● 1970年(昭和45年)9月生 井田在住 ● 妻と娘二人の四人家族 ● 創価大学経営学部卒 硬式野球部OB ● 民間企業経験18年 ● 防災士 ● 川崎市ソフトボール協会中原支部会長 ● 市立井田小学校PTA会長歴任 ● まちづくり委員長 ● 文教委員長歴任 ● 公明党神奈川県本部学生局長

ぜひ、アクセスして下さい! **川島まさひろ** 検索



かわしま
川島まさひろ
公明党公認

夢をかたちに!心かよう街づくり

私のビジョン

- ・「明るく、安全で、安心して暮らせ、ずっと住み続けていたいと思う」街づくりを進めるため、優先すべき課題に取り組みます。
- ・「学力 体力 日本一の川崎」を目指します。



松井たかし

優先すべき課題

- ① 保育施設の拡充、小児医療費助成事業の対象者拡大、子どもを産み育てたいと思う環境整備などの子育て施策の拡充と高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるなど、誰もが住んで良かったと思う街づくり
- ② JR南武線の混雑緩和と武蔵小杉駅をはじめ各駅の安全対策の推進
- ③ 大地震や豪雨など、災害発生時はもとより発生後においても、安全を確保できる基盤整備

ビジョンの実現を支える「7つのプラン」

- ① 安心して医療が受けられる街づくり
- ② いきいきと働ける街づくり
- ③ 市民が安心して暮らせる街づくり
- ④ 子育ての輝く街づくり
- ⑤ 環境にやさしい街づくり
- ⑥ 市民にやさしい交通基盤の整備
- ⑦ 地方のことは地方で決める議会の構築

プロフィール

下小田中2丁目在住
1986年(昭和61年)4月 富士通株式会社入社
主な活動 文教委員会副委員長
川崎市綱引連盟会長 川崎市民謡協会副会長
川崎市青少年指導員 下小田中2丁目町会交通部長
川崎フロンターレの応援

ホームページ<https://www.t-matsui.jp/> | 松井たかし 中原区 Q検索

不要不急の大規模事業2150億円やめ 国保料の引き下げなど いのちと福祉守る市政へ



市のためこみ金1000億円で

- 中学卒業まで医療費無料化
- 認可保育園の増設で待機児童解消
- 幼稚園入園料補助創設
- 特別養護老人ホーム増設
- 介護保険料の減額を
- 住宅リフォーム助成制度創設
- 正規雇用の拡充、最低賃金時給1500円へ
- 木造住宅耐震化補助の拡充



地域要求実現のために 全力

- 交通不便地域のバス路線の充実
- 武蔵小杉駅など混雑解消と安全対策
- 今井地域に老人いこいの家整備

プロフィール

1961年東京都生まれ。京浜女子(現鎌倉女子)大学短期大学部初等教育科卒業。中原区内の東住吉幼稚園教諭に。市議3期。市議会健康福祉委員会副委員長、決算審査特別委員会副委員長等歴任。現在、市議会総務委員会委員。下小田中在住。

おおば裕子 検索

安倍政治 ストップ 消費税10%中止!
憲法9条改憲ノー!

おおば裕子

大庭ゆうこ
日本共産党

国会議員秘書 20年の経験を活かし、働く母として女性の視点から市政に多様な声を反映します。

n-yoshizawa.jp

新しい時代に向けて変化を!

女性が輝く街づくり 子育て・教育環境の充実

- 女性が働き続けやすい制度・環境の整備
- 男性の家事・育児への参画をサポート
- 家事代行・シッター業者利用時の支援
- 保育士の人員確保と保育の質の維持・向上
- 病児・病後児保育施設・サポーターの拡充
- 中学生まで所得制限なしの小児医療無料化
- タワーマンションエリアの防災拠点整備
- 区内各所の防犯カメラ増設やパトロール強化
- 人身安全対策(DV、児童・高齢者の虐待)の強化
- 寺子屋事業促進で多世代の交流機会の創出
- 高齢者の交通死亡事故抑止対策の推進
- 最期まで自宅で暮らせる在宅医療制度の充実



安心・安全なインフラ整備 高齢化社会への取り組み

私たちは吉沢直美さんを応援しております!
衆議院議員 衆議院議員 女性活躍特命大臣 自民党女性局長
田中 和徳 山際 大志郎 片山 さつき 三原 じゅん子

吉沢直美プロフィール

川崎市中原区在住 1971年3月24日生まれ。A型。法政大学女子高等学校、法政大学経営学部経営学科卒業。英国にて約3年半の留学経験あり、中学高校教諭一種(英語)免許取得。原健三郎元衆議院議長、竹本直一衆議院議員の秘書として、約20年勤務。国会議員政策担当秘書資格取得。夫、長女の3人家族。



自民党公認

吉沢直美

求められるのは誠実なハートと 政策立案能力・実行能力です

— あなたの一票が明日を動かす —

松原しげふみの決意

「ゆたかな街に」都市このままでいいのでしょうか? 幹線道路、歩道、下水道、公共施設等、都市基盤の再整備につとめます。区民参加と協働によって区の課題を把握し区役所機能を強化し、諸問題の解決につとめます。駐輪場の新設・増設・改築を行い、放置禁止区域の拡大をはかります。総合自治会館跡地の有効活用。

「安心できる街に」社会に不安はありませんか? 人生100年時代、お年寄りや障害者に基準を合わせたみんなに快適な社会を建設します。女性の働く環境、雇用、保育体制を整備し、女性のより自由な活動を支援します。拉致を語らずして人権を語るなかれ、未帰還者全員救出の運動をすすめます。中原区内に地域密着型サービス(小規模特別養護老人ホーム)施設を整備します。

「美しい街に」環境に満足していますか? 区のポテンシャルを生かし、自然を守り、多摩川河川敷のグランド整備をすすめます。民間の力を活用した社会システムを構築し、循環型社会の実現をめざします。防災減災インフラの総点検で老朽化対策、耐震化をすすめます。自然や緑の保全をすすめる、自然再生を推進します。

「すこやかな街に」教育に未来を託せますか? 幼稚園就園奨励費補助を引き上げ、幼児教育を充実させます。保育園の整備をすすめる、待機児童ゼロを目指します。国を愛する心や郷土愛を育み真の国際人を育てます。障害のある児童生徒の教育環境を整備します。小・中・高校の施設整備や教育内容の充実をめざします。

私たちも松原さんを応援しています!

- 衆議院議員 原田 義昭 環境大臣
参議院議員 佐藤 正久 外務副大臣
神奈川大学 経済学部教授 小山 和伸 現代ビジネス学科教授
松原しげふみのプロフィール 新城小学校、西中原中学校、法政二高、昭和51年法政大学卒業 平成15年市議会議員初当選 現在4期目

新時代の到来
真の地方創生で人
生百年時代の暮らし
を支援します。

やる気一番、情熱も一番!
次代を担う子ども達
が夢と誇りを持って
地域社会を作ります。



松原しげふみ

自由民主党

10年後、20年後の川崎をつくる

- 1 豊かな子どもたちを育むまちへ
- 2 「自分で考える力」が身につく教育制度改革
- 3 「高齢者」が孤立しない地域社会の実現
- 4 「読書の力」で世代間の交流を促進する
- 5 「選挙カー」の廃止を目指します

本を通じて川崎市の人々をつなぐ活動をしてきました

- 平成3年大阪生まれ
- 室町幼稚園卒 ●川崎市立下小田中小卒
- 川崎市立西中原中学校卒 ●日本大学高校卒
- 明治大学法学部法律学科卒
- 日本出版販売(株)出身
- 一般社団法人ビブリオポルトス代表理事

学生の頃から川崎市で読書普及活動に尽力。書評合戦ビブリオバトルの推進や「絵本のまち、かわさき」運動等、中原区を中心に継続した市民活動を実施。

- 明治大学法学部学部長表彰学術活動優秀者(2014・2016)
- 明治大学創立者記念奨学金岸本辰雄奨学金
- 第10回 マニフェスト大賞 審査委員会特別賞(秋吉久美子選)
- 第31回人間力大賞 会頭特別賞
- 平成30年読書活動優秀団体として川崎市教育委員会より表彰



小松雄也

こまつ ゆうや

28歳

読書の党 党首

ふれあい無くして街の発展なし！ 原のりゆき3つの柱

武蔵小杉駅周辺再開発

ホーム及び車輛増設、新改札口設置場所の検討による混雑緩和
駅北口のペDESTリアンデッキ設置の早期実現
総合自治会館跡地の有効活用

等々力緑地

国内外に等々力緑地の魅力を発信
プールの必要性を議会に提案
利用者満足度の高い陸上競技場第2期整備の実施

防災対策

あらゆる災害も想定外から想定内へ
地域の絆を深め自主防災力の向上
災害時に備えた実践的訓練の拡充



そう 創 こう 考 しゅ 守

川崎市の将来人口は2030年に、中原区は2035年にピークを迎えます。地域コミュニティの創出を図り、より良い市政に何が必要かを考え、消防団での経験を踏まえ、市民の安心安全を守っていきます。

プロフィール

昭和52年中原区小杉陣屋町生まれ
西丸子小学校卒、日本大学理工学部卒
平成23年4月初当選(現2期目)
まちづくり委員会副委員長、総務委員会委員長を歴任
川崎市幼稚園協会父母の会連合会会長、町会育成会長、中原消防団など地域の様々な会に所属し地域活性化に向けて積極的に活動中



原のりゆき

自民党公認
42歳

“まっとうな政治”を取り戻し、新しい時代を切り拓く。

地元出身×地域密着による2期8年の実績と行動力

- 1 自ら襟を正し、徹底した議会・行財政改革。
政活費HP公開/海外視察凍結/定数削減/地方税制県との二重行政見直し AI活用事務効率&組織最適化/人件費コスト削減/情報公開法令順守徹底
- 2 一児の父親として、安心子育て環境整備。
中学卒業まで小児医療費拡充所得制限撤廃/待機児童解消/保育人材の確保 幼保無償化円滑実施/産後ケア等妊娠出産包括支援の充実/女性活躍推進
- 3 将来の子ども達のために、教育へ徹底投資。
貧困家庭等の学習支援拡充/ICT導入-教育情報化推進/少人数学級実現 わくわくプラザ充実-時間延長/学校図書館司書拡充/教員の働き方改革推進
- 4 震災を風化させない。安心・安全まちづくり。
被災者支援継続/住宅不燃耐震化/ライフライン地中化/避難所の開設不要 給水拠点&エアコン整備-情報収集手段確保-備蓄充実/丸子地区浸水対策強化
- 5 超高齢社会に対応する福祉・医療サービスの充実。
地域包括ケアシステム推進/特養ホーム等整備促進/福祉人材確保質の高い 介護サービス基盤整備/地域医療ニーズに応じた医療体制構築/在宅医療推進
- 6 スポーツ振興・環境整備で地域活性化。
等々力緑地への民間活力導入-陸上競技場2期整備&等々力プール検討推進 障害者スポーツ支援/五輪事前キャンプ受入/インバウンド-商店街施策促進
- 7 地元出身・地域密着で各地区課題解決へ全力。
町内会館耐震助成充実/防犯灯防犯カメラ設置拡充/JR小杉駅混雑対策促進 南武線立体交差推進/交通不便地域解消/地域意見を捉えた西加瀬再開発



おしもとよし

立憲民主党公認
35歳

河内出身・市/坪在住 聖マリアンナ医科大学病院生まれ
大塚幼・羽根小・住吉中・鶴岡、神奈川大学二部法学部卒業
衆議院秘書/国会政策スタッフとして「天下り・公益法人改革」など無駄遣いを追及。たまたま 県議秘書として自治体実務に従事し、2011年当時最年少27歳で初当選。現在2期目。特定企業等の支援に頼らない「しがらみのない庶民派」として、培ってきた政策力と調査能力を武器に、議員の役割である行政へのチェック機能を発揮。今も密着した地域活動で「徹底した現地現場主義」を貫き、生活者視点の政治を実現します！ 家族構成/妻・息子(3歳)



すえなが 改革 直球勝負2

- す** スタイリッシュな行政に！
AIやペーパーレス化、みんなの力でコスト削減。
水素・太陽光等を活用し、環境にやさしく。
市民還元型の資源化・減量化の推進。
- え** 笑顔あふれる健康まちづくり！
ドッグランやカフェ等新施設で憩いの等々力緑地に。
等々力陸上競技場等の発展で、スポーツ環境アップ。
農業・福祉・産業の連携で、か(介護)い(医療)ふ(福祉)く(くらし)カアップ。
- な** なかよく楽しく子育て・教育支援！
国と連携、幼保無償化、子育て環境のさらなる充実を。
条例化や企業連携家庭教育支援で教育の底力アップ。
学力体力の伸びを測る新学カテスト導入がんばり評価。
- が** ガッツと絆でわが街を守る！
災害救助実施市にむけ万全の防災減災システムを。
町内会・自治会、消防団等支援で助け合いカアップ。
わんわんパトロールの推進等、防犯抑止カアップ。
- 直** ただちに交通インフラ整備を！
仮等々力大橋、羽根小田中線等、重要道路の整備とバス路線の見直しで利便性アップ。
JR南武線連続立体交差事業、JR横須賀線武蔵小杉駅の混雑緩和、ホームドア設置で安全安心。

すえなが直プロフィール
昭和58年5月27日(亥年)年男
○現首相補佐官、参議院議員元秘書
○自民党川崎市連 中原区青年局長
○国立佐賀大学・大学院教育学研究科卒
○専修教員免許(小・中・高)
○中原消防団 ○川崎市青少年指導員
○川崎JC ○川崎北間税会 ○川崎北法人会
○川崎フロンタール中原アシストクラブ
○詩吟四段 ○川崎市柔道協会顧問(柔道初段)
○宅建川崎中支部顧問

私たちもすえなが直さんを応援します！

衆議院議員 田中和徳
衆議院議員 山際大志郎
神奈川県議員 川本学

今すぐ まっすぐ 未永く 中原区 35才



すえなが直

平成31年4月7日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

中原区選挙区(定数10人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

そのつぶやきを政策に。

あんしんNo.1 の中原区へ

子ども 老後 交通 防災 防犯

NPOや地域活動を通してのべ1万人以上の区民の皆さんの生の声を聞いて参りました。地域の声を活かした、地域のための政策提言こそが市議会議員の責務です。課題は皆さんの生活の中にあります。誰もがあんしんで暮らしやすい街を実現して参ります。

あんしんして暮らせる中原区へ

- 安全な通学路の実現→地域協力の強化・工事現場との調整
- 老後・福祉・健康に向けた地域包括ケアの拡充
- 町内会・コミュニティのインフラの活用、強化
- 防犯・防災ネットワークの拡大→横断的な協力体制の構築
- 市立学校の体育館の冷暖房化→熱中症・避難生活改善

暮らしやすい中原区へ

- 平間駅・向河原駅の踏切解消の早期実現
- 井田地区周辺地域のバス路線拡充→元住吉駅前バス停の復活
- 集中豪雨時の浸水対策 ●市の遊休地の有効活用
- 多摩川BBQのゴミ問題 ●武蔵小杉駅ホームの混雑問題

松川正二郎
プロフィール

昭和43年生まれ、小学3年生の父、共働き世帯
NPO防災・防犯ネットワーク理事・中原支部長
中原区町内会連絡協議会理事(町内会長)
地区社会福祉協議会理事
中原中学校区地域教育会顧問
衆議院議員田中かずのり元秘書

<http://matsukawa.top/>



松川正二郎
まつかわしろうじろう

無所属前職

川崎市議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に、仕事や用事で投票所に行けないと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票

期間 4月6日(土)まで

時間 午前8時30分から午後8時まで(国際交流センターは午前9時から)

場所 お住まいの(選挙人名簿に登録されている)区の区役所、支所、出張所など

川崎市選挙管理委員会
統一地方選挙のホームページ
<https://touitsukawasaki2019.jp>

